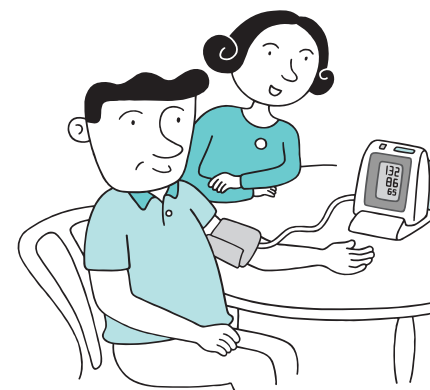


# テルモ電子血圧計 P360

## ご利用の手引き

取扱説明書／品質保証書



### お使いになる前に

安全上のご注意 .....	1
次のものがそろっていますか? .....	3
電池を入れ、腕帯ケースを取り付けます .....	4
腕帯を接続します／血圧を測る前に .....	5
ACアダプタ(別売品)の使いかた .....	6

### 使いかた

まず、腕帯を巻きます .....	7
「開始／停止」ボタンを押せば測れます .....	9
測定を終わる .....	11
メモリー機能の使いかた .....	12

### 測定値について

測定値が高い／低いと感じたら .....	14
測るたびに測定値が違うと感じたら .....	17
自分の測定値が高血圧なのか知りたい .....	18
血圧記録表 .....	19

### 困ったときに

いつも再加圧するのが気になる場合(手動加圧) ...	21
電池交換が必要なとき .....	22
故障かな?と思ったら .....	23
注意・お手入れの方法 .....	25
仕様・保証規定 .....	26
品質保証書 .....	裏表紙

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
また、取扱説明書は必ず保管してください。

# 安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、お使いください。

●表示内容に従わず誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

**警告** 誤って使うと、死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。

**注意** 誤って使うと、傷害を負う可能性、または物的損害\*のみの発生が想定されることを示します。  
\*物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットに関わる拡大損害を示します。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

してはいけないことを示します。 書かれた通りに実行していただく必要があることを示します。

## 注意

**測定結果の自己診断、治療は行わない。**

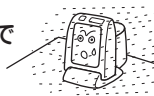
気がかりな点がある場合は医師にご相談ください。  
**自己診断は危険です。**  
薬の服用は医師の指示に従ってください。



**強い静電気や電磁波に近づけない。**  
誤動作、故障の原因になります。



**可燃性雰囲気内で使用しない。**  
故障や事故の原因になります。



**お子様だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。**  
けがのおそれがあります。

**血圧計の近くで携帯電話を使用しない。**  
誤動作、故障の原因になります。

**血圧測定の目的以外には使用しない。**  
故障や事故の原因となります。

**分解・修理・改造は行わない**

**動かなくなったり、異常がある場合は、直ちに使用を中止する。**  
点検・修理をお申し付けください。

## ACアダプタ(別売品)についての安全上のご注意

血圧計本体にACアダプタ(別売品)を接続してご使用になる場合、次のことにご注意ください。

### 警告

適応機種合ったテルモ電子血圧計専用ACアダプタ(コード番号: XX-ES2000)以外のACアダプタを使用しない。  
火災・感電の原因になります。

他の電気製品等にテルモ電子血圧計専用のACアダプタを使用しない。  
火災・感電の原因になります。

AC100V以外の電源で使用しない。  
火災・感電の原因になります。

ACアダプタのコードの上に重いものを置かない。  
コードの破損により、火災・感電の原因になります。

ACアダプタのコードやコネクタが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。  
感電・ショート、発火の原因になります。

ACアダプタのコードを釘などで固定しない。  
コードの破損により、火災・感電の原因になります。

ACアダプタを水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。  
感電・ショートのおそれがあります。

傷ついたACアダプタのコードは使用しない。  
火災・感電の原因になります。

### 注意

**長期間使用しない場合、必ずACアダプタをコンセントから抜く。**  
絶縁劣化により感電や漏電火災の原因になります。

**お手入れの際は、必ずACアダプタをコンセントから抜く。その際、濡れた手で抜き差ししない。**  
感電・けがのおそれがあります。

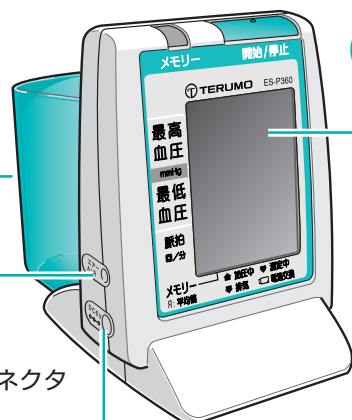
**ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに必ずACアダプタを持つ。**  
感電・けがのおそれがあります。

**ACアダプタのプラグにゴミ等を付着させない。**  
感電および故障の原因になります。

# 次のものがそろっていますか？

箱の中には、次のものが入っています。万一、不足しているものがある場合、すぐにお買い上げの販売店または、テルモお客様相談室（☎0120-00-8178）までご連絡ください。

次のものがそろっていますか？



## 本体

### 表示部

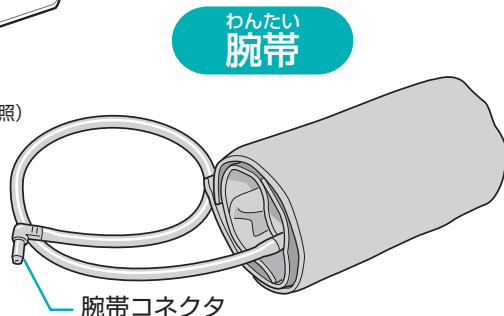
保護フィルムがぴったりと貼られています。  
(ご使用時ははがして  
いただいてもかまいません)

腕帯コネクタ  
接続部

ACアダプタ接続部  
(ACアダプタは別売品です。6ページ参照)

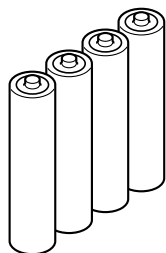
## わんたい 腕帯ケース

使用後に腕帯を収納します。  
また、電池カバーを兼ねています。  
購入時には取り外されています。



## 単3形アルカリ乾電池4本

付属の電池はモニター用です。  
寿命が短い場合があります。



## 取扱説明書／品質保証書

この冊子が、品質保証書を兼ねてい  
ます。大切に保管してください。

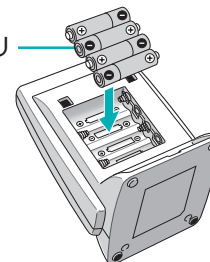


# 電池を入れ、腕帯ケースを取り付けます

最初にお使いいただく前に、付属の乾電池を入れ、腕帯ケースを取り付けてください。腕帯ケースは電池カバーを兼ねているため、必ず取り付けてお使いください。

## 1 電池を入れる

単3形アルカリ  
乾電池4本

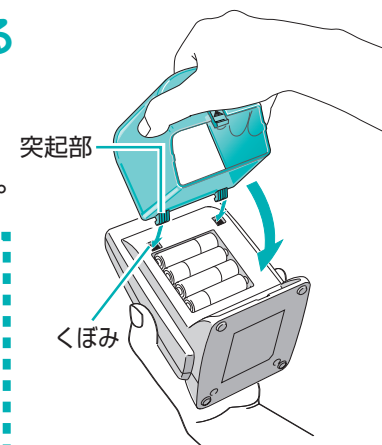


⊕、⊖表示に合わせて、  
乾電池を入れる

## 2 腕帯ケースを取り付ける

突起部を本体のくぼみに合わせ、  
腕帯ケースを取り付けます。

**!** 必ず取り付けてご使用ください。



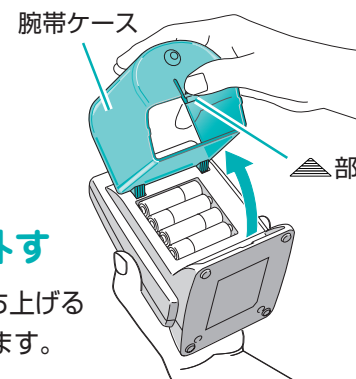
- 腕帯ケースの取り外し、取り付けでは、無理な力を入れないでください。腕帯ケースの破損や故障の原因になります。
- 腕帯ケース部分を持って本体を持ち上げたり、運んだりしないでください。腕帯ケースが外れ、本体が落下し破損するおそれがあります。

## 腕帯ケースの取り外しかた

電池を交換するときは、腕帯ケースを取り外してください。

**▲部を押しながら、腕帯ケースを本体から取り外す**

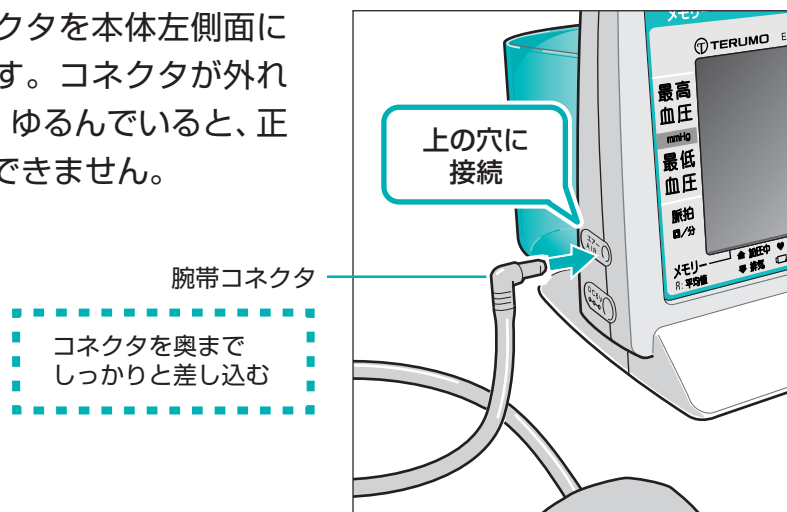
本体裏の腕帯ケースを持ち、▲部を持ち上げるようにしながら、矢印の方向に取り外します。



電池を入れ、腕帯ケースを取り付けます

## わんたい 腕帯を接続します

腕帯コネクタを本体左側面に接続します。コネクタが外れていたり、ゆるんでいると、正しく測定できません。



## 血压を測る前に

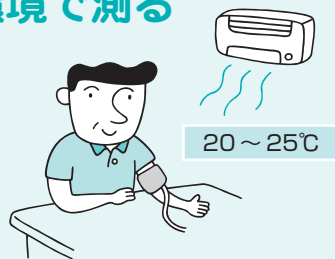
正確な測定を行うために、次のことを心がけてください。

### ●腕帯を正しく巻く

毎日同じ時間帯を選び、いつも同じ腕に腕帯を巻いて測りましょう。腕帯の巻きかたについては、7ページで詳しく説明しています。

### ●静かで過ごしやすい環境で測る

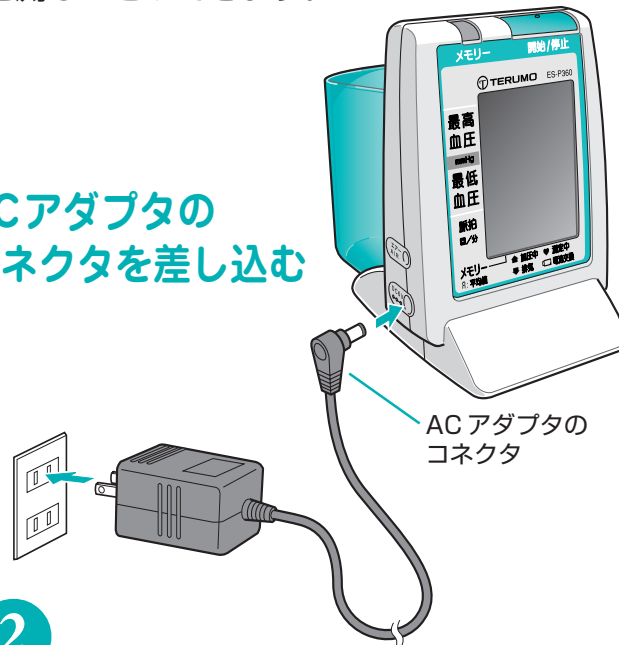
騒音や振動のない静かな場所で測るようにしてください。また、寒い部屋では血圧が高くなる傾向があるため、なるべく温度が20~25℃の快適な室内で測るようにしてください。



## ACアダプタ(別売品)の使いかた

テルモ電子血圧計専用ACアダプタを接続すると、乾電池なしで血圧を測ることができます。

### 1 ACアダプタのコネクタを差し込む



### 2 ACアダプタを電源コンセントに差し込む

ACアダプタを接続して長期間ご使用になるときは、乾電池を取り外してください。

乾電池を入れたままにしておくと、液漏れして故障の原因になることがあります。

テルモ電子血圧計専用ACアダプタ(コード番号:XX-ES2000)は、別売品です。テルモ電子血圧計取扱店でお買い求めください。

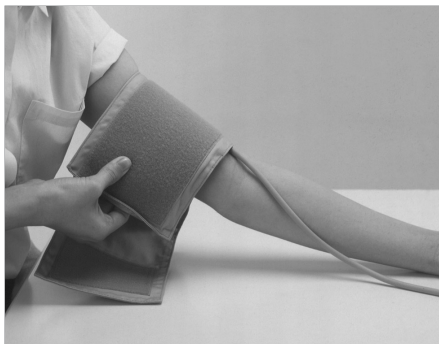
# まず、腕帯を巻きます

左腕、右腕のどちらに巻いても測定できます。  
正確に測定するには、いつも同じ腕に巻いてください。

## 正しい腕帯の巻きかた（左腕）

### 1 上腕部に腕帯をかぶせる

- チューブが手先のほうへ出るように



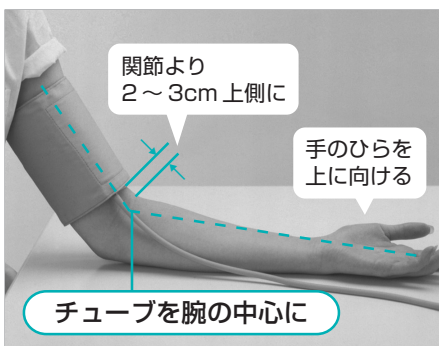
### 2 腕帯をぴったりと巻く

- 腕帯と腕の間にすき間ができないように
- 巻くときにチューブがひじ側に回ってしまわないように



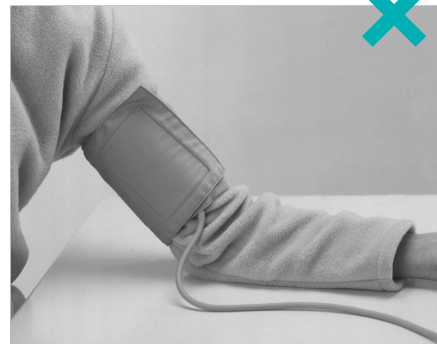
### 3 チューブを腕の中心に合わせる

- ひじから2～3cm あげる
- 手のひらを上に向ける



腕帯は、腕以外の場所に巻かないでください。

## 腕まくりの失敗例

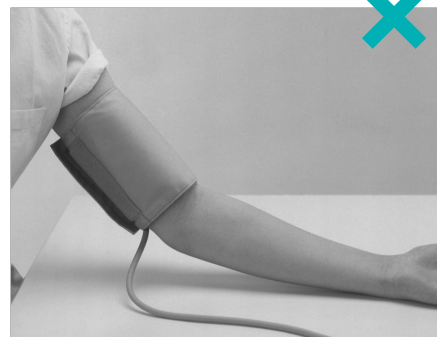


上着や厚手のシャツの上から巻かない



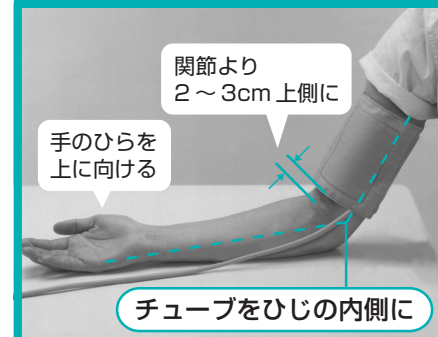
まくり上げた袖で腕を圧迫しない

## 腕帯の巻きかたの失敗例



チューブがひじ側に回ってしまうと正しく測れません。

## 右腕に巻くこともできます



右腕に巻く場合は、チューブが小指からワキ下までの線上にくるように、位置を合わせてください。

# 「開始／停止」ボタンを押せば測れます

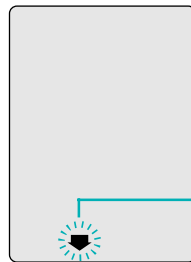
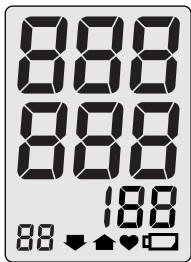
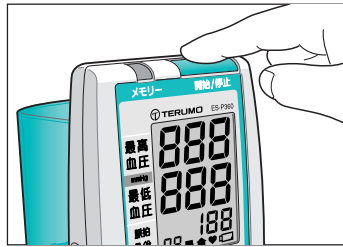
## 1 深呼吸して、気持ちを落ち着ける

緊張していると、血圧が上がります。



## 2 「開始／停止」ボタンを、短く1回押す

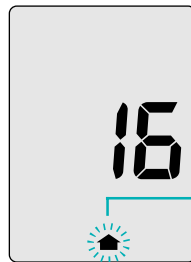
数秒後に腕帯に空気が送られて圧力が加わります。表示が次のように入ります。



排気マーク

### 排気マークが点滅

腕帯の中の余分な空気を抜いています(すぐに空気を送り込める状態の時は、排気マークは表示されません)。



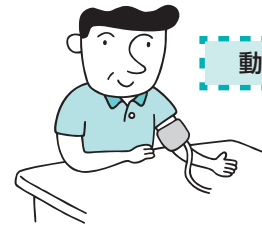
加圧中マーク

### 自動的に加圧

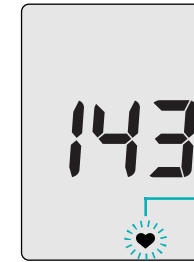
加圧が足りないときは、何度かに分けて行われる場合があります。

## 3 腕や体を動かさずに待つ

腕や体を動かすと、再び加圧する場合や、Err表示が出る場合があります。

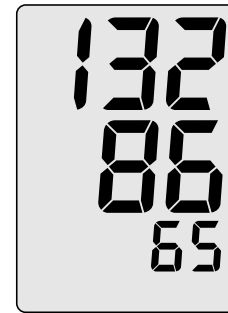


動かないで



脈に合わせて、測定中マークが点滅

## 4 測定値が表示される



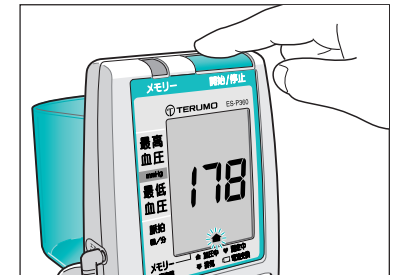
最高血圧

最低血圧

脈拍数

### 途中で測定を止めたいときは、「開始／停止」ボタン

腕帯をきつく巻きすぎたとき、位置合わせが正しくないときなどは、「開始／停止」ボタンを押すと、測定を中断できます。



## 測定を終わる

測り終わったら、測定値を記録して、血圧計をしましましょう。

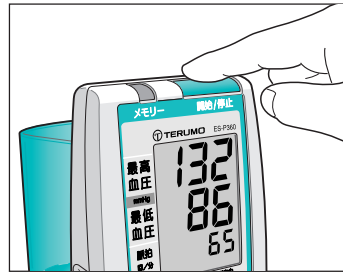
## 5 測定値を記録する

「血圧記録表」(19、20ページ)をコピーしてご利用ください。血圧を記録する前に電源が切れてしまったときなどは、メモリー機能(12ページ)を利用して、過去の測定値を調べることができます。



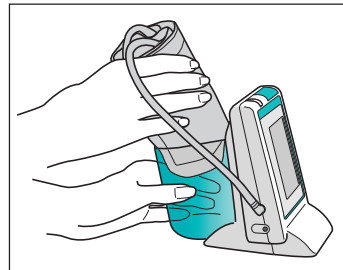
## 6 「開始/停止」ボタンを押して、電源を切る

測定後、2～3分何も操作しないと自動的に電源が切れます。表示がすでに消えているときは、「開始/停止」ボタンを押す必要はありません。



## 7 腕帯を腕帯ケースに収納する

チューブを取り付けたまま、腕帯ケースに収納できます。



## 測定値に疑問を感じたら

- 測定値が高い/低いと感じたら ▶▶▶ 14ページ
- 測るたびに測定値が違うと感じたら ▶▶▶ 17ページ
- 自分の測定値が高血圧なのか知りたい ▶▶▶ 18ページ

## メモリー機能の使いかた

この血圧計には、最大30回分の測定値を記憶するメモリー機能が付いています。記録表に記入するまでのメモ代わりや、数回の平均値を見て血圧の傾向をつかむときに利用できます。

## 自動的に記憶されます

測定が終わると、測定値が自動的に記憶されます。

## 古い記憶は自動的に消えます(30回を超えて測定した場合)

最大30回分の測定値が記憶されます。それ以降は、最も古い測定値が消去され、新しい測定値が記憶されます。

## 次のような場合、記憶がすべて消えてしまいます

- 乾電池を取り外したとき
- 電池切れとなったとき
- 乾電池を入れずにACアダプタで使用していて、ACアダプタをコンセントから抜いたとき、コネクタが抜けていたときなど、電源が供給されなかったとき

※電池交換やACアダプタを抜く前に、測定値を記録ノートなどに書き留めておくことをおすすめします。

## 記憶された測定値を見るには

## 1 「メモリー」ボタンを押す

(測定中は、押しても表示されません)

最初に表示されるのは、これまでの測定値の平均です。

1回押したときは  
平均値(「A」が点灯)  
A: アベレージ(平均値)



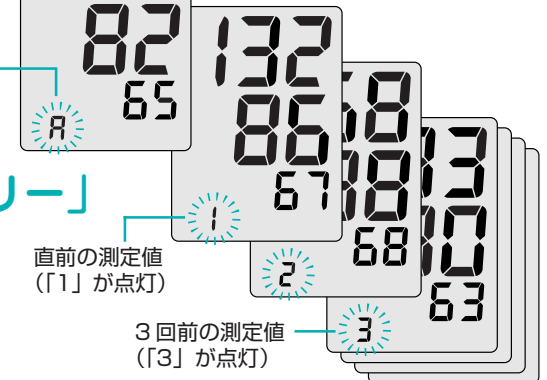
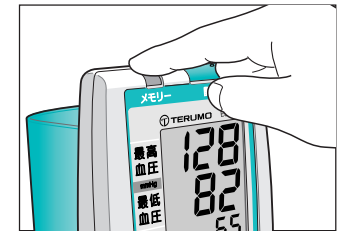
## 2 繰り返し「メモリー」ボタンを押す

「メモリー」ボタンを押すごとに、測定値がさかのぼって表示されます。最大30回(「30」が点灯)まで記憶されます。

直前の測定値  
(「1」が点灯)

3回前の測定値  
(「3」が点灯)

繰り返し押すと、最も古い測定値を表示したあと、平均値(「A」が点灯)に戻ります。



## これから測る数回分の平均値を出すには

ご家族で血圧計をお使いの場合など、他の人の測定値が記憶されているときや、記憶された測定値に古い測定結果が含まれているときは、記憶されている測定値をすべて消しましょう。

### 1 記憶された測定値をすべて消す

#### ● 乾電池でお使いの場合

乾電池を取り外し「開始／停止」ボタンを押すと、過去に記憶された測定値がすべて消えます。それから、再度乾電池をセットしてください。

#### ● ACアダプタでお使いの場合（乾電池を取り外した状態で）

ACアダプタをコンセントから取り外し、「開始／停止」ボタンを押すと、過去に記憶された測定値がすべて消えます。それから、再度コンセントに差し込んでください。

### 2 数回測定する(2～3回が一般的です)

あまり何度も続けて測定すると、うっ血して正確に測定できなくなることがあります。

### 3 「メモリー」ボタンを1回押す。

平均値が表示されます。

## 過去の測定値や平均値を見終わった後は、電源を切る

- 測定後に電源を切らずに、平均値や過去の測定値を見た場合  
「開始／停止」ボタンを押すと電源が切れます。  
(ボタンを押さないでいると、約5秒で直前の測定値の表示に変わります)
- 電源が切れている状態から、「メモリー」ボタンを押した場合  
何も操作せずに約5秒待つと、自動的に電源が切れます。

# 測定値が高い／低いと感じたら

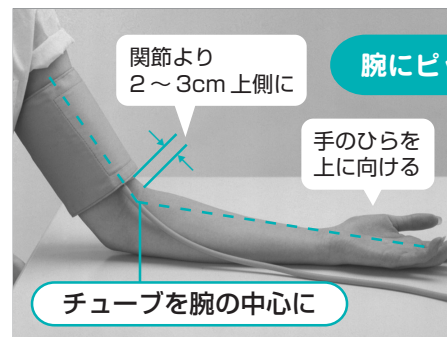
腕帯を正しく巻いていましたか？

どんな状態で測りましたか？

正しい測りかたを確認して、もう一度測ってみましょう。

## 腕帯を正しく巻いていましたか？

- 腕帯はひじより上（上腕部）に巻く
- チューブが出ているのは、手先のほう
- 上着や厚手のシャツの上から巻かない
- まくった袖で、腕を圧迫しない



(写真は左腕の場合)

## 緊張していませんでしたか？

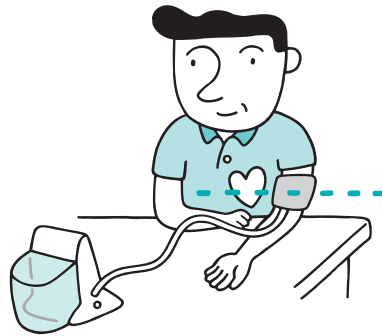
緊張すると血圧は上がります。医師や看護婦さんの前では、平常値よりも高めになることがあります。また、はじめて自分で血圧を測るときも、緊張して血圧が上がる場合があります。深呼吸して、気持ちを落ち着けてから測定してください。





## 正しい姿勢で測っていましたか？

腕帯と心臓の高さを同じにすることが大切です。  
腕帯を巻いたら、手のひらを上に向け、ひじから先がテーブルの上に乗るようにします。

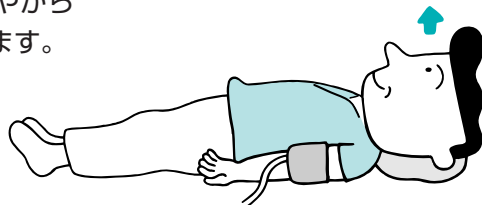


腹部が圧迫されると正しく測定できません（ソファなどの低い椅子に座ったり正座した場合）。また、ひじが浮いて不安定になったり、ひじを極端に曲げたりすると、正しく測定できません。



## 寝ながら測るときの正しい姿勢

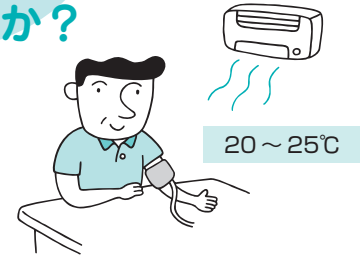
あおむけの姿勢を取ります。  
測定中は天井を見て、首やからだを動かさないようにします。



## 静かで過ごしやすい環境で測りましたか？

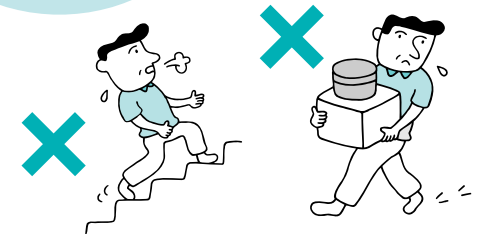
騒音や振動がある場所や寒い部屋では、緊張感から血圧が高くなります。  
理想的な室温は、20～25℃です。

騒音や振動



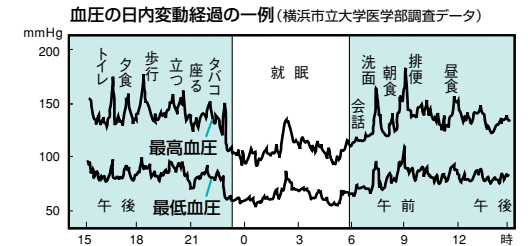
## 運動直後に測っていませんか？

家事や軽めの運動を行っただけでも、血圧は上昇します。  
少なくとも5分間は安静にしてから測りましょう。



## 血圧は常に変動しています

ちょっとした姿勢の変化や、呼吸、精神状態で血圧は変化します。  
また、1日のうちでも、食事や歩行、トイレの後など、血圧は常に変動しています。  
いつも同じ時間帯に同じ環境で測るようにしましょう。



食事



階段をのぼる

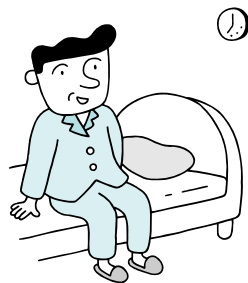


# 測るたびに測定値が違うと感じたら

- 血圧は1日10万回変わるとも言われています。1回毎の数値ではなく、1日の変化の傾向を知ることが大切です。
- いつも正しい測りかたをするようこころがけていますか？  
(14～16ページを見て、正しい測りかたを再度確認しましょう)

## 毎日同じ時間帯に測っていますか？

自分が一番リラックスできるときを選んで、毎日同じ時間帯に測定することをおすすめします（朝、目覚めた後や就寝前が1日のうちで最も血圧が安定すると言われています）。



## いつも同じ腕で測っていますか？

右腕と左腕では測定値に差が出ることもあるため、いつも同じ腕に腕帯を巻くことが大切です。



## うっ血したまま 何度も測っていませんか？

連続して測ると、血管がうっ血して値が変化することがあります。測りなおすときは、腕を上げて手を握ったり開いたりして、うっ血を取り除きましょう。



# 自分の測定値が高血圧なのか知りたい

世界保健機構（WHO）と国際高血圧学会（ISH）では、成人の「上腕動脈での血圧値」を、年齢に関係なく右の表のように分類しています。

ただし、この分類をもとに自己診断を下すことは危険です。気がかりな点があれば、早めに医師に相談しましょう。薬の服用は医師の指示に従ってください。

WHOおよびISHの血圧分類（1999年）  
（上腕における聴診法での測定）

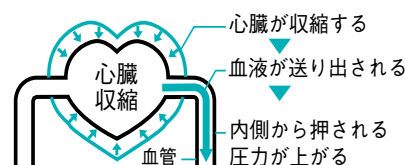
最高血圧	180以上	高血圧3（重症）					
	160～179	高血圧2（中等症）					
	140～159	高血圧1（軽症）					
	130～139	正常高値					
	120～129	正常血圧					
	120未満	至適血圧					
単位:mmHg		80未満	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 99	100 ～ 109	110以上
		最低血圧					

## 血圧とは？

酸素や栄養など、私たちは生きていくのに必要な物質を血液から受け取っています。血圧とは、全身にくまなく血液を届けるために、血管の内部にかかる圧力のことです。

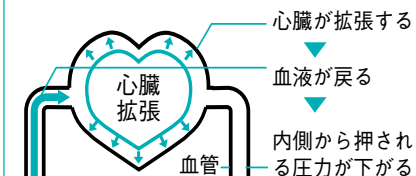
### 最高血圧とは

心臓が収縮すると、血液が送り出され、血管（動脈）内の圧力が上昇します。そのとき最も高くなる圧力を「最高血圧」といいます。



### 最低血圧とは

心臓が拡張すると、血管内の圧力は下がります。そのとき最も低くなる圧力を「最低血圧」といいます。



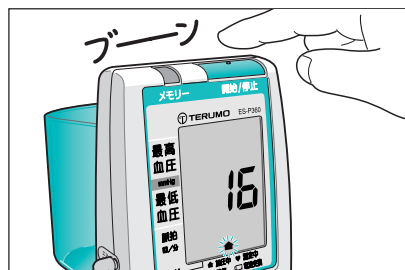


# いつも再加圧するのが気になる場合

## 手動加圧

血圧値が高めで、いつも再加圧するのが気になる方は、手動加圧での測定をおすすめします。

1 「開始／停止」ボタンを短く1回押して、加圧がはじめてから、



2 「開始／停止」ボタンをもう一度押し続ける。



3 ご自分の予想される最高血圧より40～50mmHg程度高くなったら指を離す。



しばらくすると、脈に合わせて測定中マーク(♥)が点滅します。測定が終わったら測定値を見て記録しておきましょう。

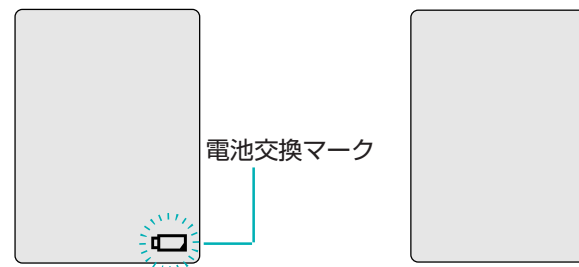


加圧を必要以上に高くしない

腕に一過性的内出血が発生することがあります。

# 電池交換が必要なとき

乾電池でご使用の場合、下の表示が出たときは、新品の同じ種類の単3形アルカリ乾電池4本を用意して、電池を交換してください。新しい電池の入れかたは、4ページをご覧ください。



電池交換マークが点滅する場合。すみやかに電池を交換してください。

「開始／停止」ボタンを押しても何も表示されない場合や測定できない場合。

- 血圧値にもよりますが、約300回ご使用になれます。  
(新品の単3形アルカリ乾電池使用、180mmHg加圧、周囲温度25℃、腕周囲28cm)  
なお、付属の電池はモニター用ですので、上記の寿命より短い場合があります。
- 「開始／停止」ボタンを押した直後の初期表示(すべてのマークが点灯)で、電池交換マークが点灯するのは、交換のお知らせではありません。
- 乾電池を取り外すと、メモリーに記憶された過去の測定値はすべて消去されます。  
※メモリー機能をご使用の方は、電池交換の前に測定値を記録ノートなどに書き留めておくことをおすすめします。
- 電池残量テスターで残量ありと表示された電池であっても、この血圧計では使用できないことがあります。


ACアダプタ(別売)でご使用の場合、電池なしで使用できます。

# 故障かな？と思ったら

ご不審の点があるときは、まず右記の項目について確認してください。

それでも測定が正常にできない場合は直ちに使用を中止して、26ページの「保証規定」をお読みのうえアフターサービスをお申し付けください。

故障かな？と思ったら

こんなとき	原因	対処方法	参照
「開始/停止」ボタンを押ししても何も表示されない (測定が始まらない)	電池の入れかたが間違っている。	電池を正しく入れ直してください。	4ページ
	電池が消耗している。	4本とも新しい電池と交換してください。	4ページ
	ACアダプタのコネクタが外れている。	ACアダプタのコネクタをしっかりと接続してください。	6ページ
	ACアダプタがコンセントから外れている。	ACアダプタをコンセントに接続しなおして再度測定してください。	6ページ
	電源が切れている状態から「開始/停止」ボタンを押し続けた。	測定を開始するときは、ボタンを押し続けなくて、短く1回押ししてください。	9ページ
 電池交換マークが点滅する	電池が消耗している。	4本とも新しい電池と交換してください。	4ページ
	寒冷時に、電池の出力が一時的に弱くなっている。	電池を手で暖めたり、暖かい場所にしばらく放置してからお使いください。	—
ACアダプタを使用しているのに電池交換マークが点滅する	ACアダプタがコンセントから外れている。	ACアダプタをコンセントに接続しなおして再度測定してください。	6ページ
測定できる回数が少ない	アルカリ乾電池を使用していない。	アルカリ乾電池を使用してください。	4ページ
途中で測定できなくなる	電池が消耗している。	4本とも新しい電池と交換してください。	4ページ
測定値が ・高すぎる ・低すぎる ・測るたびに違う	正しい方法、姿勢で測定していない。	「測定値が高い/低いと感じたら」、 「測定値が測るたびに違うと感じたら」、 「自分の値が高血圧なのか知りたい」 をご覧ください。	14~18 ページ
	血圧は1日のうちで常に、変動しています。続けて測定しても値が違う場合があります。		
脈拍数が多すぎる // 少なすぎる	測定中に腕や体が動いた。	測定中は腕や体を動かさずに、再度測定してください。	9~10 ページ
	運動直後に測定した。	5分以上安静にしてから、再度測定してください。	16ページ
電源が自動的に切れた	使用后、何も操作しないと自動的に電源が切れます。(測定後は2~3分、メモリー機能使用後は約5秒)	故障ではありません。もう一度「開始/停止」ボタンまたは「メモリー」ボタンを押すと使用できます。	11ページ 13ページ
測定中に加圧が一度止まった後、再び加圧する	より正確に測定するために、再加圧を行っている。	そのまま測定し続けてください。	9~10 ページ
	測定中に腕や体が動いた。	測定中は腕や体を動かさずに、再度測定してください。	9~10 ページ
 が表示された	腕帯のコネクターが外れている。	しっかりと接続してください。	5ページ
	腕帯の巻きかたが正しくない。 測定中に腕や体が動いた。	腕帯を巻き直し、測定中は腕や体を動かさずに、再度測定してください。	7~10 ページ
 が表示された	体動等により加圧値が330mmHgをオーバーした。	体を動かさずに、安静な状態で測定してください。	9~10 ページ
 が表示された	「開始/停止」ボタンを押しながら、電池を入れた。	電池を入れるときは「開始/停止」ボタンを押さないでください。	4ページ

不整脈の方は、測定値に誤差を生じたり、測定できないことがあります。

故障かな？と思ったら

# 注意・お手入れの方法

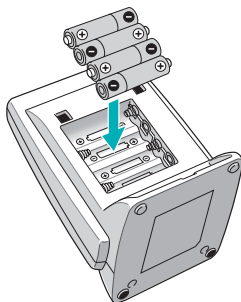
次の注意事項を守ってご使用ください。

## 取扱上の注意

- 腕帯に布などを縫い付けない。  
故障の原因になります。

## 電池に関する注意

- 電池のプラス、マイナスを製品の表示に合わせて正しく入れる。  
向きを間違えると電池が発熱し、故障の原因になります。
- 長期間使用しないときは電池を外しておく。  
電池が液もれし、故障の原因になります。
- 交換は同じ種類の新品の単3形アルカリ乾電池4本を同時に行う。  
古い電池を混ぜて使用すると電池が発熱し、故障の原因になります。



## 保管上の注意

- 腕帯を無理に折り曲げない。  
変形や空気もれ、エラーの原因になります。
- 直射日光の当たるところ、ホコリや湿気の多いところに保管しない。  
故障の原因になります。
- 不安定な場所に置かない。落とすなどの強いショックを与えない。  
故障の原因になります。故障と思われる場合は、点検をお申し付けください。
- 防虫剤の入ったタンスなどに保管しない。  
製品が劣化する場合があります。

## 清掃上の注意

- 本体、腕帯を水洗いしない。  
故障の原因になります。
- 本体、腕帯チューブをアルコール、シンナー、ベンジンなどで拭かない。  
故障の原因になります。

## お手入れ方法

本体が汚れたときは、中性洗剤を含ませた、よくしぼった布で拭き取ってください。

## 仕様

販売名	テルモ電子血圧計P360
型式	ES-P360
外形寸法	本体:幅106mm×奥行169mm×高さ144mm 腕帯:幅134mm×長さ500mm(チューブを除く) 収納時直径60~70mm
測定可能な腕周囲	約20cm~36cm
重量	本体:370g(電池除く) 腕帯:約100g
測定範囲	圧力:0~300mmHg 断続指示間隔:1mmHg 脈拍:40~160回/分
精度*	圧力:±4mmHg 脈拍:±5%
測定方式	オシロメトリック法
電源	単3形アルカリ乾電池4本(DC6V) AC100V 50/60Hz(ACアダプタ使用時)
消費電力	4W
使用回数	連続約300回使用可能 (新品の単3形アルカリ乾電池使用、180mmHg加圧、周囲温度25℃、腕周囲28cm)
使用環境	温度10℃~40℃ 相対湿度30%~85%
保存環境	温度-20℃~60℃ 相対湿度10%~95%
電撃保護	本体:内部電源機器及びクラスII機器(ACアダプタ使用時) BF形
付属品	単3形アルカリ乾電池4本・取扱説明書/品質保証書

本機はEMC規格(電磁気両立性)に適合しております。  
(IEC 60601-1-2:1993)  
\*精度(圧力)については計量法にもとづいております。  
仕様は商品改善等のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

**別売品**  
・腕帯  
・テルモ電子血圧計専用ACアダプタ  
ご希望の方は、テルモ電子血圧計取扱店でお買い求めください。

## 保証規定

- 保証期間は、お買い上げ後1年です。
- ご使用中、故障が発生した場合はテルモサービスセンターへ本証を切り取り現品にそえて、修理をご依頼ください。なお、保証期間を過ぎている場合は、テルモサービスセンターへの送料はお客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- 保証期間中に、通常のご使用において万一故障が発生したときは無償修理いたします。
- ただし、下記の場合は保証期間中でも有償になります。
  - イ. ご使用上で取り扱いの過誤により発生した故障。
  - ロ. 製品の改造、不当な修理により発生した故障。
  - ハ. 火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力による故障および損傷。
  - ニ. 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
  - ホ. 消耗部品(腕帯、電池)。
  - ヘ. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により発生した故障。
  - ト. 品質保証書のご提示がない場合。
  - チ. 品質保証書にお買い上げ日、販売店名の記載がない場合、また、字句を書き換えられた場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

修理依頼先:テルモサービスセンター

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号

TEL 03-3374-8138

